

公表

## 業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援サービスゆれる	
○保護者評価実施期間	令和6年 3月1日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1
○従業者評価実施期間	令和6年 3月1日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月10日	

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行ったこと
1	子どもたちが、それぞれのびのびと過ごせる環境を作ることができていること。	環境の整備に力を注ぎ、事業所自体ではできない。地域からの理解や応援を得られる儀・コミュニケーションの徹底を職員一同なっている。
2	様々な動物と過ごし、人間以外の生き物たちの力を借りた支援を行えること。	動物の餌やり、お世話を一緒に行うことにコミュニケーションの練習ができる。餌ののところへ重くても運び、自らあげる、応援を増やしていく。また、体を動かすことを楽しく行うことができる。
3		

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題

1	トイレなどの設備環境の改善が必要な箇所がある。	開所時に工事を行い、トイレスペースを広 リーの対応にはなっておらず、小さいこと 利用するにはスペースが足りないと認識し
2		
3		

(別紙3)

--

～	令和7年 2月1日
(回答者数)	1
～	令和7年 2月1日
(回答者数)	6

取組等	さらに充実を図るための取組等
多く地域の環境を保全 らように、日々の礼 十分に気をつけて行	環境に関する問題点を日頃からチェックしていく。またその 改善案を職員で出し合い、議論できる環境を作っていく。
により、動物を通して の準備をし、動物たち ことで感覚欲求への支 をエネルギーの発散	利用者が安全に怪我をせず動物たちと暮らせるように、動物 たちの躰、健康管理、信頼関係を築けるようにいつも心がけ ている。今後も十分に注意し日々行なっていく。

課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
--------	----------------------

よくしたが、バリアフリーの誰でもトイレを設置できるか業者も含め相談も連れてトイレを 入っている。	バリアフリーの誰でもトイレを設置できるか業者も含め相談し、改善できる方法があるか模索していきたい。